

平成31年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 交通政策 室 都市安全企画 課

1. 基本情報

1202

施設名	伊丹市自転車駐車場（阪急伊丹駅前地下・船原・西台・平松・JR伊丹駅前第1・JR伊丹駅前第2・JR伊丹駅前第3・東有岡・JR北伊丹駅前・伊丹機械式の各自転車駐車場）		
施設の設置目的	自転車を利用する市民の利便を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：良質な都市空間の整備 主要施策：交通ネットワークの充実および道路の整備		
指定管理者の名称	ミディ総合管理株式会社 (団体の住所又は所在地) 大阪市阿倍野区阿倍野筋一丁目1番43号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	1日当たりの利用台数 (単位: 台)	
	指標の意味	1日当たりの利用台数	
	今年度の目標値	6,678	上期の実績値 7,017

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31 (上期)	H31 (通期)
	年間使用料収入 (千円)		183,784	165,515	162,082	161,812	167,538	91,118
1日当たりの利用台数 (台)		6,198	6,195	6,365	6,337	6,565	7,017	
		504	453	444	443	459	499	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019) 計画	平成31年度 (2019) 実績 (上期)	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	83,855	101,121	100,730	50,708	
	①合計	83,855	101,121	100,730	50,708	
支出	維持管理	光熱水費	7,901	6,562	7,540	3,217
		清掃等委託料	10,822	12,784	15,500	6,480
		土地建物賃料	0	125	220	157
		修繕料	703	1,321	1,430	1,221
	運営	人件費	60,978	75,877	83,380	41,999
		事業等経費	2,302	8,365	3,670	2,196
		その他	4,878	19	5,933	2,770
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	87,584	105,053	117,673	58,040		
純収支 (①-②)		△ 3,729	△ 3,932	△ 16,943	△ 7,332	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H26	H27	H28	H29	H30	H31 (上期)
	市の収入		173,811	165,515	162,082	161,812	167,538
(内、使用料収入)		173,811	165,515	162,082	161,812	167,538	91,118
市の支出		87,294	85,410	86,980	89,304	105,105	52,466
(内、指定管理委託料)		86,094	83,804	83,847	83,855	101,121	50,708
実質経費 (歳出-歳入)		▲ 86,517	▲ 80,105	▲ 75,102	▲ 72,508	▲ 62,433	▲ 38,652

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	JR伊丹駅前第1、船原、西台、東有岡等へ新たにポスターや看板を作成し環境美化に努めた。また修繕業務においては市と適宜協議し適切に実施している。廃棄物の分別やLED照明を推進し環境に配慮している。	B	各施設に掲示する看板等の更新を実施し、日常的な維持管理は適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	本年4月より新たな統括責任者を配置した。また、きめ細かなサービスの提供を目的とし、阪急伊丹駅前地下の班長を2名体制に変更した。	A	利用率が増加した施設については人員配置を見直すなど、充実した市民サービスの提供に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡体制は構築している。下半期に消防訓練を実施すべく計画を策定中。	B	市への連絡体制は整っており、協定書等における水準を満たしている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	JR伊丹駅周辺民間施設の駐輪場有料化に伴い、駅周辺市営駐輪場の利用台数が増加したため、人員配置を見直し業務の円滑化を図った。また定期インターネット予約の浸透やOJTの実施等によりサービス向上に積極的に取り組んだ。	B	満空情報案内システムや定期利用予約システムを導入することで、市民サービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業計画に沿って滞りなく順次、実施している。	B	
	事業等の実施状況	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	事業計画書に基づき、概ね計画通りに実施されている。
		各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B	定期インターネット予約の導入に伴い、予約待ち人数を適宜ホームページにて公開している。また、同予約に必要となる管理パソコンは同事務専用とし、個人情報漏洩防止に努めている。	B	概ね協定書等の水準を満たす。
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
		収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づき経費処理は適正に運営している。	
経理処理は、適切に行っているか。	B		B			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	利用率が増加した施設については管理人の配置を見直すなど、公平な市民サービスの提供に努めている。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和元年9月9日～令和元年9月20日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	①場内を乗車したままで走行している人がいるので危険である。	①管理人によるお声掛けとポスターによる啓発を実施した。
回答者数	②挨拶をしない管理人がいる。	②挨拶の励行等、接遇指導を改めて実施した。
265	③阪急伊丹駅前地下における原付利用の際に、車体を固定する機器が使用しにくい。	③今後市と協議のうえ改善に取り組む。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
・紙面により定期予約を受け付ける際、個人情報漏洩の恐れがある。	・紙面受付時に使用する様式を改善した。あわせて、インターネット予約システムの利用を案内している。
・伊丹機械式における事故防止の徹底。	・本施設の整備事業者と協議し、チャイルドシート付電動自転車の車検方法を見直すなど、事故防止策を講じている。